

西小トピックス



発行
11月7日(火)
海田西小学校
校長 坂田 康子

「課題発見・解決学習」に向けて！

十一月七日（火）五校時、校内授業研究で一年生は算数科の学習を行いました。社会見学で宮島水族館に行った一年生は、『自分たちの水族館を作りたい！』という大きな目標を持ちました。そして、お客さんが入って来れる大きなアーチのような看板を作ることにしたのです。

1年 算数科 水ぞくかんのかんばんをつくろう ～かたちあそび～

みんなが家で集めてきた空き箱を高く高く積み上げて・・・どんな形の箱を積み上げたら高くできるかな・・・



一年一組のマスクットキャラクター「しずくちゃん」が丸い形の箱を積み重ねようとして「どうしてもできないよ」と泣いている設定にして、今日のめあてをきめました。



めあて

しずくちゃんに、かたちについて、わかったことをおしえてあげよう。

子どもたちはすぐに「しずくちゃんはい丸い筒のような形を積み上げようとしているから、むりだよ。ころがる形だから」と、円柱の特徴に気づきました。箱をさわったりグループで話し合ったりしながら仲間分けをして、「とげとげしかくくん（直方体）・筒の形（円柱）・ボールの形（球）」と名前をつけ、立体図形の特徴をとりえることができました。

みんなで知恵を出し合って、しずくちゃんに教えてあげることができ、子どもたちもうれしそうでした。自分から進んで学習した楽しい授業でした。

